記者発表資料

平成２１年１０月　１５日
三 春 町 生 涯 学 習 課
国土交通省三春ダム管理所

「さくら湖自然環境フォーラム２００９」の開催について

－「みんなで守ろう、われわれの流域」－

さくら湖周辺における多種多様な環境に関する話題について、意見交換する場として開催している「さくら湖自然環境フォーラム」は今年１０回目を迎えます。
今年は、「みんなで守ろう、われわれの流域」をテーマに流域のごみ問題などを通じて、ふるさとの流域の水や自然を守っていく方法について考えます。

記

日　　時　**平成２１年１０月２２日（木）　13:00～16:00**

場　　所　**さくら湖自然観察ステーション**（田村郡三春町）**入場無料**

【発表記者会】　郡山記者クラブ

【問い合わせ先】
【さくら湖自然環境フォーラム実行委員会事務局】

三春町教育委員会生涯学習課
福島県田村郡三春町字大町191
電　話0247-62-3837
ＦＡＸ0247-62-4727

生涯学習課長　加藤（かとう）　康子（やすこ）
主　　査　山口（やまぐち）　登美男（とみお）

国土交通省　東北地方整備局　三春ダム管理所
福島県田村郡三春町大字西方字中ノ内403-4
電　話　0247-62-3145
ＦＡＸ　0247-62-3170

水 質 係 長　柴田（しばた）　敏明（としあき）　（内線３５２）

さくら湖自然環境フォーラム2009

とき：平成21年10月22日（木）午後1時～

ところ：さくら湖自然観察ステーション

★ 主 催 ： さくら湖自然環境フォーラム実行委員会
（三春ダム維持管理協議会　三春ダム管理所　中郷まちづくり協会　中妻まちづくり協会　応用生態工学研究所
ダム水源地環境整備センター　福島県土木部河川整備課　三春町教育委員会　さくら湖流域協働ネットワーク）

★ 協 賛 ： （社）東北建設協会

★ 後 援 ： NHK福島放送局　福島民報社　福島民友新聞社　大滝根川流域生活排水対策推進協議会

★ 問い合わせ先 ： 実行委員会事務局　電話：0247−62−3837（三春交流館内）

さくら湖自然環境フォーラム実行委員会

開催主旨

三春ダム（さくら湖）は、平成１０年３月に完成し、地域に開かれたダムとして、さくら湖周辺における流域住民の環境学習の場として利用されています。平成１２年から、さくら湖の自然環境の変化や保全の方向性を示す目的でフォーラムを開催し、広く意見をいただいてまいりました。

第１０回目の平成２１年度は、「みんなで守ろう、われわれの流域」をテーマに、さくら湖やさくら湖に流れ込む川のゴミ問題について考え、流域に住むみんなでゴミを少なくし水を大切にして、ふるさとの流域の水や自然を守っていく方法を探っていきます。

プログラム

13:00　**開会のあいさつ**　**さくら湖自然環境フォーラム実行委員会 会長　鈴木　義孝**

13:10 ～ 13:20　**『 さくらの里クリーンアップ作戦 』**

さくら湖流域協働ネットワーク　山上　俊朗

13:20 ～ 13:35　**『 さくら湖の水質やゴミの現状 』**

三春ダム管理所　柴田　敏明

13:35 ～ 13:50　**『 大滝根川流域ガイドブック－水辺の歴史編－の紹介 』**

応用生態工学研究所　熊澤　一正

13:50 ～ 14:40　**基調講演『 猪苗代湖の水質の現状と活動の取り組み（水質日本一を目指して） 』**

日本大学名誉教授　中村　玄正　氏

14:40 ～ 14:50　**休憩**

14:50 ～ 16:00　**パネルディスカッション『　ふるさとの流域を守るために、私たちができること　』**

コーディネーター　：　日本大学名誉教授　中村　玄正　氏

パ　ネ　ラ　ー　：　猪苗代湖の自然を守る会代表　鬼多見　賢　氏

田村そうじに学ぶ会副代表世話人　永井　弘純　氏

桜川をきれいにする会　根本　紀　氏

16:00　**閉会のあいさつ**　**さくら湖自然環境フォーラム実行委員会 副会長　中沢　重一**

基調講演「猪苗代湖の水質の現状と活動の取り組み（水質日本一を目指して）」

講師：日本大学名誉教授　**中村　玄正**　氏

【 講師プロフィール 】

【略　　歴】

・昭和１６年　　甲府市生まれ。小中高は香川県善通寺市で過ごす。
　　本籍：福島県郡山市
・昭和４６年３月　東北大学大学院工学研究科博士課程土木工学専攻科目修了
・昭和４６年４月　日本大学工学部　勤務（講師専任扱い）土木工学科
・昭和４７年４月　日本大学専任講師
・昭和５２年３月　工学博士
・昭和５３年４月　日本大学助教授
・昭和６３年４月　日本大学教授
・平成２０年３月　日本大学　定年退職
・平成２１年１月　日本大学名誉教授

【役 職 等】

・平成８年　９月　福島県環境審議会委員
・平成９年１０月　郡山市水道事業経営審議会委員
・平成１１年９月　郡山市環境審議会委員・会長
　～２１年８月
・平成１２年９月　福島県環境審議会会長
　～２０年８月
・平成１５年７月　郡山市水道事業経営審議会会長
　～２０年６月
・平成２０年６月　清らかな湖、美しい猪苗代湖の水環境研究協議会会長
・平成１３年６月　平成１３年度下水道協会誌優秀論文（有効賞）受賞
・平成１４年６月　日本水環境学会設立３０周年記念功労賞受賞
・平成１６年３月　平成１５年度 NHK 東北ふるさと賞受賞
・平成１９年６月　地域環境保全功労者表彰（環境省）

【研 究 等】

阿武隈川や猪苗代湖、三春ダム等の水質汚濁防止に向けての研究や自然浄化作用等についての調査研究や、水循環と有機物循環、水系における窒素、リンの課題等についても研究を進めている。

特に、猪苗代湖の水質日本一を支えているリン濃度抑制の自然浄化作用と、近年の猪苗代湖の水質汚濁傾向の要因解明に精力的に取り組んでいる。

また、猪苗代湖北部水域の特異な水生植物繁茂と枯死に関して、福島県に対策提案等を行うとともに、ボランティア活動による水質日本一復活の実践に取り組みつつある。

環境教育の分野でも、豆腐を利用した、水質汚濁現象や富栄養化現象の判りやすい説明の方法などにも取り組んでいる。

会 場 案 内 図

【参考】昨年度の開催状況　「さくら湖自然環境フォーラム２００８」